

2020年10月6日

ベトナム北部山岳地帯；黄金の棚田

ベトナムの北部山岳地帯（ソンラ、ディンビエン、ライチャウ、ラオカイ、イエンバイ、ハザンなどの省）には雄大な山脈が広がっています。少数民族の豊かな文化が薫る同地帯は、壮大な棚田が見ものです。秋になると、黄金に染まった棚田を一望することができますが、特に豊かな稲穂が実る9月下旬～10月初旬は、棚田一面に黄金の絨毯が布かれた絶景を堪能できるベストシーズンです。棚田の総面積はおよそ数十ヘクタールで、ムーカンチャイ県、ホアン・ス・フィ県とサパにある棚田は国から国家的景色との認定を受けました。以下ではベトナム北部の山岳地帯で最も美しい棚田を3つご紹介します。

ベトナムの棚田の中で最も美しいイエンバイ省の「ムーカンチャイ（Mù Cang Chải）棚田」は、その色彩豊かな美しさから「北部ベトナムの隠れた宝石」と呼ばれ、訪れた誰をも魅了する絶景スポットです。イエンバイで大切に受け継がれてきた伝統と自然が織りなすパノラミックな風景は、観光客の心に郷愁の懐いを起こさせてくれる心癒される絶景です。2012年以來、ムーカンチャイではパラグライダーフェスティバルが毎年9月から10月にかけて開催され、国内外から訪れる多くの観光客を魅了しています。



ムーカンチャイ棚田



ムーカンチャイでのパラグライダーフェスティバル

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

また、ハノイから北へ 300 キロ離れたところにあるハズン省ホアン・ス・フィ（Hoàng Su Phi）県も美しい棚田で知られています。ホアン・ス・フィ県の棚田は数百年の歴史があり、長年にわたる地元の人々の努力の賜物です。同県の棚田は他の地方のものとはちょっと異なるところがあります。それは、その一帯が棚田だけではなく、林や谷もあるということです。さらに棚田のそばには民家もあり、棚田での農作業とともに多くの文化的活動や信仰的な行事が生まれたと言われています。



ホアン・ス・フィ棚田

2014 年には、国際的な旅行サイト「Touropia」は、世界で最も美しい棚田 11 選を発表し、ベトナムから、ラオカイ省サパ町の棚田がその一つとして選ばれました。また、アメリカの「Travel and Leisure」雑誌によると、サパの棚田は世界の最も美しい 7 つの棚田の一つとして評価されました。標高 1,560m の高地で、夏は 17～23℃と過ごしやすい気候のサパは、フランス人が開拓を始めた頃から避暑地として有名になったところです。棚田をはじめとして、美しい山々や滝などの自然景観が楽しめ、華やかな原色の衣装に身を包んだ少数民族が暮らす町としても知られています。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



サパ町の棚田

棚田の魅力は「少数民族の文化と人々の労働の結晶による美しさ」にあると言われています。この季節にベトナムの北部を訪れた観光客は、少し足を延ばして北部山岳地帯を訪れれば美しい棚田を堪能することができるのです。

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。